

第5回岡田式健康法研究会のご報告

平成25年11月16日（土）シンポジウム

於：大阪市中央公会堂

17日（日）専門者会議

於：ラマダホテル大阪



大阪市中央公会堂

ご寄付いただきました皆様へ

拝啓、長く暑かった夏と台風に翻弄された秋が過ぎ、あっという間に師走を迎えた印象ですが、いかがお過ごしでしょうか。

このたびは、第5回岡田式健康法研究会のためにご寄付を賜り、誠にありがとうございました。おかげ様で11月16日、17日の両日にわたって、大阪市にてシンポジウムと研究発表会を無事に行うことができました。心より感謝申し上げます。

16日は由緒ある大阪市中央公会堂にて、「健康都市づくりと統合医療センター構想—新たな医療システムの構築」というテーマで、九州大学の久保千春病院長、大阪大学の伊藤壽記教授、健康科学大学の蒲原聖可教授をお迎えしてシンポジウムを行いました。関西地区で行った「今後の医療に関するアンケート調査」の結果をもとに討論を行いました。1,000人収容の大ホールが満席となり、立ち見が出るほどの大盛況でした。

17日の研究発表会では、岡田式健康法に対する全国の療院での共同研究の現状報告、蒲原教授とMOA健康科学センターの研究員による最新の研究結果の報告があり、活発な質疑応答が行われました。研究が難しい分野ではありますが、科学的な調査が着実に進んでおり、一般の方たちにも安心して岡田式健康法を受けていただける仕組みが整いつつあります。

今後も人々の真の健康と幸せを願い、新たな医療システムの構築を目指して岡田式健康法の研究を続けてまいります。今回賜りましたご寄付に改めて感謝申し上げますとともに、今後もMOAの活動にご理解とご協力を何とぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

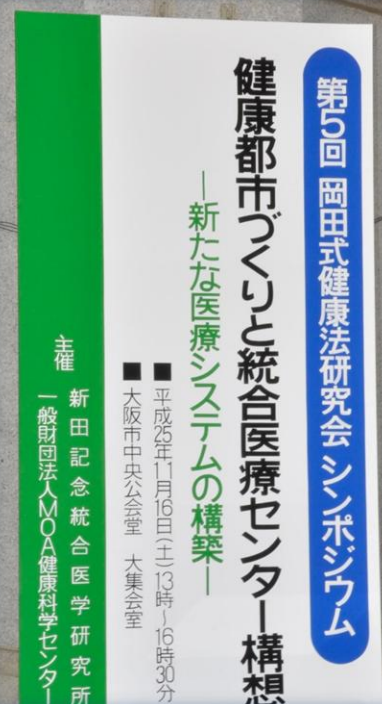
平成25年12月吉日



主催者代表

一般財団法人MOA健康科学センター

理事長 鈴木 清志



1日目 シンポジウム



2日目 専門者会議



寄付金総額 (944 口)

11,884,309 円

皆様にご協力いただきました寄付金は、事前調査・研究、資料作成、会場運営、開催費他に活用させていただきました。

誠にありがとうございました。

シンポジウム

11月16日 大阪市中央公会堂
テーマ：健康都市づくりと統合医療センター構想
ー新たな医療システムの構築ー

医師35名、専門者8名を含む
1,300名超の参加

開会挨拶 新田和男所長
新田記念統合医学研究所

鈴木清志理事長 MOA健康科学センター

久保千寿病院長 九州大学病院

伊藤壽記教授 大阪大学大学院

蒲原聖可教授 健康科学大学

本年は、医療法人愛和会のご賛同をいただき、大阪の地で開催する事ができました。「健康都市づくりと統合医療センター構築～新たな医療システムの構築～」をテーマに統合医療をリードされる先生方にご発表をお願いし、それぞれの立場から統合医療を基盤とした新しい医療の構築をめざしてのご高見を頂戴することができました。また、事前に関西地方を中心にご協力いただいた「今後の医療に関するアンケート調査」の結果をもとに行った検討は、大きな反響をいただきました。今後の医療の進むべき道筋を社会に提言していける研究会となり、今後の活動に後押しをいただいたと感じる活気溢れる大会となりました。

専門者会議

11月17日 ラマダホテル大阪

鈴木清志理事長
MOA健康科学センター

木村友昭主任研究員
MOA健康科学センター

医師28名、専門者10名によるディスカッションが行われた

2日目の専門者会議では、岡田式健康法に対する全国の療院での共同研究の現状報告や最新の研究結果の報告があり、活発な質疑応答が行われました。参加した医師の先生方から「岡田茂吉先生は、食や芸術、浄化療法を集約して日常的に実践していけば、一律のレベルで心身の健康を保っていけるということを示されているので素晴らしいと思いました」との感想をいただいております。

蒲原聖可教授
健康科学大学

内田誠也主任研究員
MOA健康科学センター

立川豊吏医師
たてかわ内科クリニック

大塚 実医師
MOA名古屋クリニック

お知らせ

第5回岡田式健康法研究会の発表内容に関しましては、財団機関紙「21世紀の健康科学」(47号)において特集いたします。(26年3月発刊予定)
ご寄付いただいた皆様には機関紙を贈呈いたします。別紙申込書にてお申込みください。
(賛助会員の皆様には別途お届けいたします。)

一般財団法人
MOA健康科学センター
TEL : 0557-86-0663
FAX : 0557-86-0665